



1. 施設全景。2. 管理棟前面。  
3. 駐車場入口からの外観。  
4. 貯蔵庫上部。5. 貯蔵庫下部。  
6. 全体完成イメージパース。

## 琉球泡盛古酒の郷

Township of The Ryukyu Awamori-Sake

### ■ 施設概要

建築主	協同組合 琉球泡盛古酒の郷
所在地	沖縄県うるま市勝連南風原 5193-27
敷地面積	6,396.00 m <sup>2</sup>
建築面積	337.14 m <sup>2</sup>
延べ面積	320.54 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
階数	地上1階
最高高さ	13.2m
駐車場	24台
竣工	2012.03

### ■ コンセプト

「悠久の時間を刻み、沖縄の泡盛文化を発信する」をキャッチフレーズに、泡盛を古酒として広く世界に発信していくための中核となる施設である。

施設イメージは、戦前の首里にあった酒屋の風景を感じさせる昔懐かしい風情を古写真からよみとり、外壁を木調（茶色）とし、腰壁には琉球石灰岩調の材料、屋根には赤瓦を使用した伝統的な雰囲気表現した。

今回第1期工事では貯蔵庫1棟と管理棟を整備した。今後の整備計画では、貯蔵庫4棟と博物館が段階的に整備される予定である。

貯蔵庫1棟には50KLの泡盛を貯蔵できるステンレスタンクが10本収納でき、5棟で2,500KLが貯蔵できる。